



令和8年 3月 2日発行

長く暑かった夏、短かった秋、寒かった冬を経て令和7年度も残すところあとひと月で終わろうとしています。依然として不安定な世界情勢、物価高騰の暮らしにくい社会状況、なかなか解決の光は見えません。その中でも子ども達は、確実に一歩ずつ成長しています。

小学校入学、そして進級へと期待に胸膨らませています。そのような子ども達と生活を共にできる私共は、喜びと幸せを実感します。

一年間、至らぬところも多々あったと思いますが、御協力いただいた保護者の皆様本当にありがとうございました。



3日(火) 誕生会

5日(木) お別れ遠足 (天候次第で変更になる場合もあります。)

12日(木) よもぎ団子作り

19日(木) お別れ会・サンドイッチ作り

28日(土) 卒園式



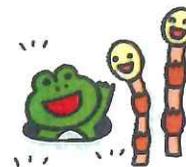
4月の行事

1日(水) 保育始まり

16日(木) なかよし遠足

23日(木) 誕生会

思いやりエピソード



園庭あそびの時間、NちゃんがYちゃんに“どうぞ”とおもちゃを渡してくれた。すると、Yちゃんは、にこやかに「ありがとう」と大きな声でいった。担任が「わあ～ありがとうの花がさいたねー」と言うと、Yちゃんは、ひとさし指で自分の鼻をちょんちょん。とても可愛らしい姿にほっこりさせられた。(さくらんぼ組)

給食配膳中のこと。「減らしてほしい」とNくんが言い、「どの具材を減らす？」と保育士のやり取りしていると、Nちゃんの隣に座っていたRくんが、配膳された自分のお皿を見えやすいようにNくんの前へ近づけていた。「今日はこの具材が入っているよ」と言葉ではなく優しい目で伝えていたRくんの姿に思いやりを感じとても嬉しかった。(ゆり組)

園庭で遊んでいた時のこと。プランターの土の中から緑色の芽が“ちょん”と出ている事に気付いたKちゃん。「みて」と指さしたので「チューリップさんがお顔出したね」と声をかけると「チューリップさんになるの！」と喜んでいた。数日後、さらに芽が出ていることに気づき見つめていた。部屋に戻ると凶鑑を開いて「これになるんだよね」と言ってちゅうりっぷの歌を歌った。「もっとおおきくなるかな～」と春を心待ちにする嬉しそうなも組さんでした(もも組)

卒園に向けて歌をうたったり、文集の製作をしたりしていた時のこと。「発表会頑張ったよね！」「夏まつりまたしたいなあ～」など沢山の思い出話で盛り上がった。どの思い出話をする時も、みんな「楽しかったね」と笑顔で話していて、保育園生活で、できた沢山の思い出や、友だちと一緒に過ごしてきた時間を、これからも大切にしていってほしいと思う(すみれ組)



だいすきなおともだち！

みなんでお友だちの良いところを見つけ合いました。少し紹介します。

○歌を大きな声でうたうところ(ばら組Rくん) ○体育座りがかっこいいところ(ばら組Uちゃん)

○面白いところ(ばら組Sくん) ○沢山笑ってくれるところ(ゆり組Sくん) ○使っていない絵具を片付けてくれた(ゆり組Rちゃん)

○お友だちの良いところを沢山見つけてくれる(ゆり組Kくん) ○優しい、ブロックで上手に飛行機をつくる所(ゆり組Sちゃん)

○転んだ時に、大丈夫と声をかけてくれ先生の所まで一緒に行ってくれた(すみれ組Rちゃん)

○お当番さんで前に立っているとキキキしているとそれに気づいてくれて、まわりの友だちに「静かにしよう！」と声をかけてくれた。(すみれ組Aちゃん)

一人ひとり良いところが沢山あります。見過ごしてしまいがちな所を言葉に出すことで、より深く友だちをだいすきになります。

新しいお部屋大好き

3月進級に向けて、少しずつ新しいお部屋に移行していきます。子ども達が少しずつ環境に慣れていけるように全体で進めます。新しい部屋には、憧れだったおもちゃを手元に、喜んだり、いつもと違う先生に触れワクワクドキドキになります。不安になるお子さんも出てきますが、無理なくゆっくりと進めていくことを大切にしています。一日の過ごし方を2.3.4.5歳児は、ホワイトボードでお知らせいたします。ご確認ください



もう春ですね

保育園のまわりを散歩すると、草花の芽吹きを感じます。ほとけのざが花を咲かせ、よもぎの葉も出てきています。また、園庭では、土の中からダンゴムシたちが動き出したり、ちゅうりっぷの球根が芽を出し始め、子ども達は大喜びです。寒い冬を乗り越え、ようやく春を迎えています。心地良い日差しを浴びて楽しく過ごしたいと思います。

♪ 春が来た 春が来た どこに来た
山に来た 里に来た 野にも来た 嘩

